

教 科 名	家庭科	週時間数	1	学 年	1
使 用 教 科 書 及 び 副 教 材 等	「技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ」(開隆堂)				

		観 点		評 価 規 準				評 価 方 法			
評 価	①	知識・技能		家庭の基本的な機能について理解し、生活の自立に必要な衣食住で特に食生活に関する基礎的・基本的な知識・技能を身に付けている。				定期テスト 技能テスト 作品の技能 実習の持ち物、実習態度			
	②	思考・判断・表現		食生活の中から問題を見出して課題を設定し、その解決を目指し、これからの生活を展望して工夫し創造している。				作業プリントの内容・工夫			
	③	主体的に取り組む態度		食生活などに関する知識・技能を身に付け、家族や地域の人々と協働して生活を工夫し創造し、主体的に実践しようとしている。				チャイム前着席 持ち物 授業態度（発表） 自主勉強（ノート）			
家庭学習における教科からのアドバイス等											
① チャイム前に準備、着席、説明をしっかりと聞いて、積極的に発表、作業・実習に注意を受けることなく真剣に集中する。											
② 作業プリントには丁寧に仕上げて提出期限を守る。											
③ 定期テストは主に教科書・家庭科プリントから出題。技能テストは評価のポイントを授業で聞いておく。＊1・2学期は家庭科としての評定、3学期は1年間の技家総合の評定											
指 導 計 画											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
・ガイダンス ・食事の役割と食習慣（朝食デザイン） ・中学生に必要な栄養（6つに食品群） ・調理実習（基本作業・だしの取り方） ・期末テスト・実技テスト				・夏休みの課題（食生活レポート）	・食生活レポート交流 ・生鮮食品の選択と保存	・魚・肉・野菜の特徴と調理	・調理実習（包丁を使つての切り方）	・期末テスト・実技テスト ・加工食品の選択戸保存（食品添加物しべ）	・受け継がれてきた食文化 ・献立作り ・持続可能な食生活 ・家庭生活と消費 ・消費者被害と消費者の自立 ・持続可能な社会		

教 科 名	家庭科	週時間数	1	学 年	2
使 用 教 科 書 及 び 副 教 材 等	「技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生」(開隆堂)				

		観 点	評 価 規 準					評 価 方 法				
評 価	①	知識・技能	家庭の基本的な機能について理解し、生活の自立に必要な衣食住、特に衣生活に関する基礎的・基本的な知識・技能を身に付けている。					定期テスト 技能テスト 作品の技能 実習の持ち物、実習態度				
	②	思考・判断・表現	衣生活の中から問題を見出して課題を設定し、その解決を目指し、これからの生活を展望して工夫し創造している。					プリントの記述内容 作品の工夫				
	③	主体的に取り組む態度	衣生活に関する知識・技能を身に付け、家族や地域の人々と協働して生活を工夫し創造し、主体的に実践しようとしている。					チャイム前着席 持ち物 授業態度（発表） 自主勉強（ノート）				
家庭学習における教科からのアドバイス等												
① チャイム前に準備、着席、説明をしっかりと聞いて、積極的に発表、作業・実習に注意を受けることなく真剣に集中する。												
② 作業プリントには丁寧に仕上げて提出期限を守る。												
③ 、定期テストは主に教科書・家庭科プリントから出題。技能テストは評価のポイントを授業で聞いておく。＊1・2学期は家庭科としての評定、3学期は1年間の技家総合の評定												
指 導 計 画												
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
・ガイダンス ・目的に応じた衣服の選択 （コーディネートデザイン）				夏休みの課題（衣生活レポート）	・衣生活レポート交流 ・作品製作 ・持続可能な衣生活				・期末テスト・実技テスト ・作品仕上げ ・住まいのはたらきとこころよさ ・安全な住まいで安心な暮らし ・持続可能な住生活			
・日常着の手入れと保管 ・手縫いの練習・ミシンの基本練習 （ティッシュボックスカバー）												

教 科 名	家庭科	週時間数	0.5	学 年	3
使用教科書 及び 副教材等	「技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生」 (開隆堂)				

評 価	観 点	評 価 規 準	評 価 方 法
	① 知識・技能	家庭の基本的な機能について理解し、生活の自立に必要な衣食住、特に幼児に関する基礎的・基本的な知識・技能を身に付けている。	定期テスト 技能テスト 作品の技能 実習の持ち物、実習態度
	② 思考・判断・表現	家族・幼児の生活から問題を見出して課題を設定し、その解決を目指し、これからの生活を展望して工夫し創造している。	プリントの記述内容 作品の工夫
	③ 主体的に取り組む態度	家族・幼児の生活に関する知識・技能を身に付け、家族や地域の人々と協働して生活を工夫し創造し、主体的に実践しようとしている。	チャイム前着席 持ち物 授業態度 (発表) 自主勉強 (ノート)

家庭学習における教科からのアドバイス等

- ① チャイム前に準備、着席、説明をしっかりと聞いて、積極的に発表、作業・実習に注意を受けることなく真剣に集中する。
- ③ 作業プリントには丁寧に仕上げて提出期限を守る。
- ③ 、定期テストは主に教科書・家庭科プリントから出題。技能テストは評価のポイントを授業で聞いておく。*1・2・3学期共に技家総合の評価

指 導 計 画

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
・ガイダンス ・家庭や家族の機能について考えよう （保育の場面） ・幼児の生活と家族① （手づくり布絵本製作） ・幼児とのかかわり ・期末テスト・実技テスト					・幼児の生活と家族② ・手作り布絵本製作		・幼児の生活と家族③ ・手作り絵本づくり交流	・期末テスト・実技テスト	・家庭生活と地域とのかかわり ・持続可能な家庭生活	・持続可能な社会（環境） ・十八歳成人を迎えるにあたって	